

次期 SIP「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」に係る

検討タスクフォース（第3回） 議事要旨

1. 日時 令和4年7月4日（月）13:00～15:00
2. 場所 量子科学技術研究開発機構 東京事務所第一会議室 及び Web 会議システム
3. 出席者
  - (1) 座長、プログラムディレクター（PD）候補  
寒川 哲臣 日本電信電話株式会社 先端技術総合研究所  
常務理事 基礎・先端研究プリンシパル
  - (2) 有識者  
大島 武 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学部門  
高崎量子応用研究所 部長  
高 玘 三菱ケミカル株式会社 Science & Innovation Center  
Materials Design Laboratory 上席主幹研究員  
藤井 啓祐 大阪大学 量子情報・量子生命研究センター 教授  
松下雄一郎 株式会社 Quemix 代表取締役 CEO  
楊 天任 株式会社 QunaSys CEO
  - (3) 関係省庁  
総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室 室長  
文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 量子研究推進室 室長  
経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 研究開発調整官
  - (4) 研究推進法人  
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 経営企画部 次長
  - (5) 事務局  
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（SIP 総括）  
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（量子・マテリアル担当）

#### 4. 議題

- (1) 量子コンピュータ（ゲート）について
- (2) 量子計測・センシング等について
- (3) その他

#### 5. 配布資料

資料1 楊 CEO 資料

資料2 松下 CEO 資料

資料3 高上席主幹研究員資料

資料4 大島部長資料

資料5 次期 SIP 検討タスクフォース等の進め方について（案）

参考資料1 次期 SIP 課題候補検討タスクフォースの設置について

参考資料2 次期 SIP 課題候補検討タスクフォース構成員

#### 6. 議事要旨

- (1) 量子コンピュータ（ゲート）について

楊 CEO が資料1を用いて、量子技術の産業化に向けて次期 SIP に期待する課題案についての説明を行った。

松下 CEO が資料2を用いて、非変分量子計算を用いた量子化学シミュレーションソフトウェアの実現の社会実装についての説明を行った。

高上席主幹研究員が資料3を用いて、量子コンピュータを用いた材料シミュレーションの技術構築についての説明を行った。

- (2) 量子計測・センシング等について

大島部長が資料4を用いて、固体量子センシングの社会実装に向けた基盤技術・サイクルの創出についての説明を行った。

- (3) その他

事務局より資料5についての説明を行った。

以上